

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 26 年 5 月 1 日（木）ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
6478 2 (5C201)	リン酸化 タウ蛋白	髄液 0.5	L4	凍結 (28日)	事前 にご確 認 く だ さ い。	660 ※1	ELISA	50 未満 (pg/mL)	本検査は、認知症の診断目的のため の検査です。他項目との重複依 頼は避けてください。指定外の容 器で提出された場合は、データ低 下の恐れがありますので、必ず指 定容器で提出してください。
6484 9 (5C200)	タウ蛋白	髄液 1.0	L4 L5 ★	凍結 (30日)	11~ 22	660 ※1	ELISA	1200 未満 (pg/mL)	本検査は、クロイツフェルト・ヤ コフ病の診断目的の検査です。他 項目との重複依頼は避けてくだ さい。専用容器(L4)に採取した検 体は直ちに凍結し、コンテナ容器 セット(L5)に入れ、凍結保存して ください。指定外の容器で提出さ れた場合は、データ低下の恐れが ありますので、必ず指定容器で提 出してください。 &二

※1：尿・糞便検査

&二（長崎大学）

★：タウ蛋白の専用容器取り扱いについて

専用容器(L4)に採取した検体は直ちに凍結し、コンテナ容器セット(L5)(裏面参照)に入れ、必ず凍結保存してください。

●リン酸化タウ蛋白

リン酸化タウ蛋白を特異的に測定することにより、アルツハイマー型認知症による神経変性の指標となり、神経変性を伴わない認知症やうつ病等の精神疾患を除外でき、アルツハイマー型認知症の鑑別診断に有用です。

▼関連疾患

- アルツハイマー型認知症
- 軽度認知機能障害

▼容器取り扱い方法

専用容器(L4)に採取し、必ず凍結保存してください。

▼参考文献

1. B Van Everbroeck et al: J Neurol Neurosurg Psychiatry 73:79~81, 2002. (検査方法参考文献)
2. 臨床的意義参考文献: 徳田 隆彦: SRL 宝函 33(4): 19~27, 2013.

●タウ蛋白

脳脊髄液中のタウ蛋白(hTAU)を特異的に検出し、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)の診断に有用です。

▼関連疾患


- クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)

▼容器取り扱い方法

専用容器(L4)に採取した検体は直ちに凍結し、コンテナ容器セット(L5)に入れ、必ず凍結保存してください。

▼参考文献

T.Nishimura.et al.: Methods Findings 20:227~236, 1998. (検査方法参考文献)

専用容器	コンテナ容器セット
(容器記号) L4	(容器記号) L5
	
貯蔵方法 室温 有効期間 4年	貯蔵方法 室温